

令和5年度 事業計画

(自 令和5年4月1日 ~ 至 令和6年3月31日)

I 重点事業

事業名称	事業内容
1 会員増強の継続実施	近年の会員数の減少に歯止めをかけるべく、建築士会全体として、あらゆる場面で会員増強の機会ととらえ、正会員・準会員・賛助会員等のすべての会員の入会促進と退会抑制に努めていく。
2 創立70周年記念事業の取組と成果を引き継いだ活性化の継続	令和4年度に実施した創立70周年記念事業の取組と成果を一過性のものとせず、これらの実績を土台として引継ぎ、諸活動の更なる活性化を図る。
3 委員会活動の躍動化	新委員会体制の2年目として、より実効性のある活動計画のもと、委員会活動の躍動化を図る。
4 防災・災害に対する体制の構築・強化【新】	防災や災害に対する建築士会全体の体制について、会の持続化はもとより、災害協定の遂行等の果たすべき社会的役割を全うできるよう、その体制の構築と強化に努める。
5 IT環境の整備促進【新】	建築士会のIT環境の整備を促進し、情報の発信・伝達・保存等において、魅力的で効果的・効率的なものとし、かつ、セキュリティの強化を図っていく。 【例示】 ・ホームページの魅力化 ・共有クラウドの導入 ・オンラインによるセミナー・会議等のスムーズな開催・運営 ・窓口での電子決済や各種参加費等のオンライン決済の導入 ・情報セキュリティの強化 など

II 支部の活動

事業名称	事業内容
1 横須賀支部	<p>I 基本事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会事業に協力、委員会活動に参加 ・行政協力及び建築技術の調査、研修 ・会員相互の親睦調和、他団体との交流 ・情報の収集、伝達 ・建築ネットワーク活動に参加 ・他支部との連携協力 ・三役会、役員会（幹事会）の実施 ・建築士定期講習会（横須賀会場）の開催 <p>令和5年度は、上記諸事業を積極推進し、建築士の社会的地位と建築技術の向上をはかり、建築士会の活性化に努め、併せて社会のニーズに寄与していきたい。</p> <p>II 本会事業への協力活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士試験に協力 ・本会委員会に積極参加 ・会費の完納、会員の増強 ・「CPD」と「専攻建築士」制度の登録、加入に協力 <p>III 行政との連携・協力活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築に関する法令等の講習会開催 ・横須賀市特定建築行為紛争調整委員会に協力 <p>IV 親睦・交流活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の親睦調和をはかる諸計画の実施 <p>V 調査・研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震発生時に伴う震後対策の研究推進 <p>VI 情報収集活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部通信・ニュースの発行 <p>VII 建築関係団体との共催事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築技術の調査、研究に関する講習会、見学会の開催 ・横須賀市民文化祭参加、建築展の計画及び研修（隔年実施） ・よこすか建設フェスタ参加協力 ・よこすか都市景観協議会の参加 ・建災防「労働災害防止について」建築主へPR <p>VIII よこすか優良設計事務所協議会講習会の開催 （一社）神奈川県建築士事務所協会横須賀支部、ミーズ設計連合協同組合との共催のもと年4回開催</p>

<p>2 中支部</p>	<p>I 会員相互のコミュニケーションの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部総会開催 ・役員会開催（随時） ・ナナメ塾開催 ・HP、SNS を活用した情報発信 ・会員交流親睦・スキルアップ企画開催 ・新入会員掘り起し・既存会員への事業参加喚起 <p>II 本会事業関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会、理事会、支部長/支部長委員長会議への出席 ・各種委員会への参加及びその活動 ・本会事業への協力 <p>III 行政との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政からの案内等の紹介 ・行政の各種説明会への参加 ・平塚市耐震アドバイザー派遣 <p>IV 他団体との連携・協調</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）神奈川県建築士事務所協会中ブロックとの連携・共催事業等の開催 <p>V 地域社会への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化財等の紹介・保全への PR <p>VI 他団体との連携・協調</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（一社）神奈川県建築士事務所協会中ブロックとの連携・共催事業等の開催 <p>VII 地域社会への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化財等の紹介・保全への PR
<p>3 小田原地方支部</p>	<p>I 見学会・勉強会・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部近郊の見学会 2023 年度の企画を検討する ・勉強会 地域での木造建築普及可能性の勉強会及び林業関係者と連携 認定 NPO 法人みんなでお城をつくる会と連携 国際的な視野を持った講演会 一般社団法人アメリカ建築家協会（AIA）日本支部と連携 健康と建築に関する勉強会 医療関係者と連携 まちづくりの勉強会 <p>II 試験委員の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士試験に監督員を派遣 <p>III 行政協力事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）小田原木造建築推進協議会を設立 協議会を継続的に開催し、公民両分野での木造推進に寄与する活動を行う。 小田原地方支部は当該協議会の事務局となる。 ・従来から実施中の、小田原市の補助金制度による 「木造住宅耐震診断及び耐震改修工事業務委託」を本年度も引き続き実施する。 ・昨年からの実施中の、「訪問簡易耐震診断」に協力する ・応急危険度判定、被災宅地危険度判定業務に協力する <p>IV 公共イメージ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への建築の魅力と重要性をアピール 木造建築推進協議会の活動を通して、木造建築の魅力、安全性、優位性をアピール
<p>4 川崎支部</p>	<p>I 組織強化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部との連携強化 本部役員会及び委員会への積極的派遣と交流 建築士会の動向を情報として共有 ・支部役員と支部会員の連携強化 支部会員に支部及び本会事業の周知 未加入者にも支部事業を周知し入会に努める ・本部事業に協力 一級・二級・木造建築士試験監理員の派遣 全国大会、本部総会等参加協力 CPD・専攻建築士制度の推進協力 ・支部活動員新人発掘と人材育成 本会委員と支部会員の交流 活動員発掘と人材育成 <p>II 支部事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会 建築関係その他の専門家を招いての講演 ・講習会・説明会

	<p>建築関係その他の専門家を招いての講習 建築に関する条例等の講習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学会 公共建築、古建築、建設現場等の見学 ・同好会 ・その他 本会からの協力依頼による活動 ・周年事業 創立 60 周年記念事業 <p>III 行政協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築に関する法令等の講習会開催 <p>IV 景観・まちづくり活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎市内の景観・まちづくりに関する活動 ・景観整備機構自主業務
5 相模原支部	<p>I 支部総会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部総会 / 年 1 回 ・支部役員会 / 年 7 回 ・耐震技術者委員会 / 年 6 回 <p>II セミナー及び講習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士定期講習 / 年 1 回 <p>III その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一級、二級及び木造建築士試験協力 ・本会、他団体等からの調査依頼の協力
6 県央支部	<p>I 支部連帯活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部総会(相対形式による) 令和 5 年度の事業計画を実施する為の予算決定 ・役員会 年 5 回程度開催(状況によりオンライン会議を含む) 臨時として 1 回程度開催 三役会、年 2 回程度開催 役員改選 ・支部役員と支部会員との交流 支部活動、支部役員会の広報、周知 支部メルマガ発信&支部ホームページ更新・充実 ・新規会員勧誘活動 <p>II 講習会・見学会・勉強会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学会(コロナ禍の状況を勘案) 支部各市(大和、厚木、座間、海老名、綾瀬)、町(愛川)、村(清川)其々の建築 探索街歩き 本年度 地域未定 ・講習会(コロナ禍による) 総会当日の開催(総会の活性化促進) ・講演会(コロナ禍の状況による) 他支部会員、市民を交え専門家による講演会 ・その他 4 支部による共同開催事業の計画(コロナ禍の状況を勘案) 日本の伝統芸能に親しむ(歌舞伎鑑賞など) IT 環境の積極的活用 <p>III 本会事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会・理事会・支部長委員長・各委員会への出席 ・各種イベント参加、建築士手帳普及への協力 ・建築士試験への協力 ・建築士定期講習会への協力 ・建築士新規勧誘活動への協力 ・掲載記事の投稿・対応 <p>IV 行政への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政からのイベント参加、協力 ・行政からの広報活動への協力 ・木造・RC 造耐震診断アドバイザーへの参加・協力 ・応急危険度判定士参集活動への協力(県央各市町村) ・簡易裁判所活動への協力(民事調停委員の派遣) <p>V 他団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士事務所協会との連携・共同活動 (応急危険度判定士参集活動上の人員調整を含む) ・地域自治会との地域文化発掘・防災の共同活動
7 湘南支部	<p>I 組織強化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部との連携強化 本部役員、委員会への積極的派遣と交流を図る

	<p>建築士会の動向を情報として共有する 委員会には積極的に新人の登用を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部役員会と支部会員の連携強化と会員増強 未加入者に支部事業を紹介し入会を勧める(会員増強) ・支部会員(シニアを含む)が参加しやすい企画の立案 ・本部事業への協力 全国大会・本部総会、新春賀詞交歓会等に参加協力 CPD・専攻建築士制度の推進協力 建築士試験監理員の派遣 建築士定期講習の支部開催に協力 <p>II 情報広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会・講習会 関連法規の改正に関する講習会・説明会(リモート) 会員や一般向けの講演会を企画(公開講座)(リモート) ・行政交流を図る 各市担当課との交流を図り、行政方針と建築士の対応を検討 ・支部だよりの発行 活動報告の他、技術・歴史に関する連載等企画 年2回発行し、支部活動を建築士会内外に広める ・ホームページの運営等 支部ホームページ、本会メールマガジンを活用、会員へ情報を発信する ・ITCの活用 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、ITCの活用を促進する <p>III 事業活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地引網大会 茅ヶ崎海岸 ・建築見学会・まちなみ調査等 鎌倉、茅ヶ崎、藤沢 ・新年交流会 例年1月に実施 講演会+懇親会 ・折り紙講習会 シニア会員等を対象企画(2回開催予定) <p>IV 事業活動(社会貢献)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湘南地域の歴史的建造物保存活用に関する活動 旧モーガン邸を守る会等活動団体への応援・協力 鎌倉の古い建物の絵本を編集・出版行う ・湘南地域のまちづくり活動への参加・協力 地域イベントへの参加協力等(建築士会の活動PRも兼ねる)
8 横浜支部	<p>I 技術・情報委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講習会、勉強会、懇談会の開催及び新入会員との交流。リモート活用の検討。 ・他会・他団体と講演会等による情報交換・交流を図る。 <p>II 厚生委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親睦会の開催(納涼会)及び新入会員勧誘 ・日帰りバス研修旅行の開催及び新入会員勧誘 ・同好会(テニス、絵画、ワイン)活動の実施 <p>III 広報委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜支部だよりの年2回発行 ・本会及び他支部との連携強化 ・ホームページの刷新・運用・管理 <p>IV 総務委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種会議の開催 通常総会(5月)、役員会(年4回)、合同委員会(年4回)、総務委員会(年10回)、 その他小委員会(賛助) ・賛助会員、新入会員との交流を企画 ・建築関連講演会 ・建築物の見学会企画、実施 ・横浜市建築局主催セミナー等への後援
9 県庁職域支部	<p>I 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画・予算案を決定するため、総会を開催 令和5年5月頃に、支部総会の開催 <p>II 建築セミナー・施設見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部会員の知識や技術力の向上を目指すため、研修会を開催 直近の話題からテーマを選定し、講師を招きセミナーを適宜開催 公共建築物等の施設見学会を適宜開催 <p>III 支部会員増強策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規会員の加入促進に向けた資格取得支援や交流イベントを実施

	<p>一級建築士資格取得に向けた受験対策ガイダンス等を適宜開催 建築士会への加入を促すため、建築セミナーや施設見学会や、交流イベントを適宜開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 支部会員の退会抑制策として、会員相互間の交流を深めるイベント等を開催 会員の退会抑制として、建築セミナーや施設見学会、交流イベントを適宜開催 <p>IV 図書印刷・製本費</p> <ul style="list-style-type: none"> 支部会報の発行 <p>令和5年5月頃に、1年間の支部活動をまとめた「支部だより」を発行</p>
--	---

III 委員会の活動

事業名称	事業内容
1 総務財務委員会	<p>I 委員会運営 総務財務委員会の開催 11回</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 建築士会の総合調整機能としての組織運営に関する検討” 本会の財務に関する検討 会員増強の企画と建築士会全体の進行管理 自治体・他団体との連携等に関する検討 建築士会の危機管理に関する検討 諸規定の見直しに関する検討 講習会・セミナーの開催に関する検討 その他、総合調整機能としての検討 講習会（セミナー）の開催 <ul style="list-style-type: none"> 建築士として総合的見地において必要とされる講習会等の開催（1回程度） その他の事業活動 <ul style="list-style-type: none"> 各種入会勧誘活動（設計製図試験のための施設見学会・合格者セミナーなど）の実施” インターンシップ事業等の検討 <p>II 賛助会部会の運営 部会の開催 3回程度</p> <ul style="list-style-type: none"> 賛助会部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 賛助会員・特別会員との連携等に関する検討 賛助会員・特別会員の会員増強に関する検討 賛助会員・特別会員の協力による講習会・セミナーの開催に関する検討 その他、賛助会員・特別会員に関する検討 講習会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> 賛助会員・特別会員の協力による講習会等の開催（1回程度） その他の事業
2 交流活動委員会	<p>I 活動交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 総会懇親会 賀詞交歓会 壮年部会の設立検討 <p>II 会員親睦事業</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツイベント等の企画 音楽イベント等の企画 地域交流事業 研修バスツアー <p>【上記事業企画について】</p> <ol style="list-style-type: none"> 交流活動委員会の事業で会員親睦に関する部分について企画及び実行する。 研修活動や厚生活動(芸術鑑賞、街歩き等)の企画を行い会員の親睦に務める。 <p>III Manage equipment 事業（マネージエクイメント）</p> <ul style="list-style-type: none"> アメニティの企画デザイン、発注 （会員増強等で使用するノベルティーやイベント等で使用する備品のデザイン及び発注等） 参考例：70周年記念事業で使用した、枡デザインや、バックボードのデザイン等 <p>IV 会員親睦部会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 休部を予定 <p>V シニア部会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> シニア会員が中心に同好会等を通じて、建築士会の持続発展に寄与する。 具体的には、コロナ禍の終息状況を踏まえながら同好会等の活動及び運営 ゴルフ同好会、囲碁同好会、絵画同好会等 シニア部会中心となり同好会の活動及び運営を担当する。
3 青年委員会	<p>I 会員増強関連事業（合格者を対象とした活動）(新規会員獲得活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一級建築士（設計製図）試験受験者向け施設見学会（株[®]-ト事業）

	<p>令和5年一級建築士、設計製図試験受験予定者を対象とした見学会を開催し、本会の存在を広く知らしめ、合格後の入会促進へつなげる役割を果たす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築士試験登録者セミナーの開催（林・ト事業） <ul style="list-style-type: none"> 令和5年一級、二級、木造建築士試験合格者（登録者）、非会員を対象にしたセミナーを開催し、本会への新規入会を促すものである。 ・ 免許交付式の開催（林・ト事業） <ul style="list-style-type: none"> 令和5年一級、二級、木造建築士登録者を対象にした免許証明書の授与式を通じ、本会への新規入会を促すものである。 ・ 他団体等との交流・研修活動 <ul style="list-style-type: none"> 建築士事務所協会、建築家協会、建設業、各種職能組合その他、建築系他団体、企業、各種学校、地域団体等との連携を促進することによって新規会員獲得及び建築士会の知名度を高めること ・ 地域との交流活動（フォトロゲイニング） <ul style="list-style-type: none"> 建築士が企画するフォトロゲイニング競技を通じ、建築士会及び青年委員会の存在を周知する。また、一般の人との交流を目指すものである。 <p>II 人材育成活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同開催による講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 他委員会及び支部と共同で講習会を開催し講習会を通じ、他委員会、支部との連携を促進することで士会活動への参画を促すとともに、委員の研鑽機能を果たす。また、新規合格者やお試し会員なども対象にし、士会活動への意欲、気づきを与える。 ・ 自己研鑽事業の開催 <ul style="list-style-type: none"> 現場見学、資材生産工場見学、近隣都県の講習会、各イベントへの参加及び開催等を行うことで自らのスキルアップ、また新規会員候補へ参加を促し会委員増強のきっかけ作りを行い、近隣都県の講習会へ参加することによって今後の委員会活動の発展を掴むものである。 <p>III 連合会全国大会への参加 連合会青年フォーラムへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連合会全国大会（静岡）への参加 ・ 連合会青年フォーラムへの参加 ・ 連合会青年委員会からの依頼や照会への対応 <p>IV 関ブロ青年協議会への参画（県外研修活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟大会への参加（WEB開催、神奈川会場確保必要） ・ 関ブロ青年協議会への参画 ・ 関ブロ青年協議会からの依頼や照会への対応 <p>V 広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築士の日一斉活動 <ul style="list-style-type: none"> 連合会制定の建築士の日（7月1日）を広く周知する事により、建築士法を見つめなおし、委員自らが法への理解を深め、また制度への信頼を幅広く周知することで、企画力等を養うものである。 ・ ホームページやフェイスブック等の運営・管理 ・ 各種協力（会務への積極参加） <p>VI その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会行事・講習会の参加補助等 ・ 全国女性建築士連絡協議会への参加 ・ 全国青年委員長会議への参加
4 女性委員会	<p>I セミナー、講習会の開催</p> <p>イベント開催担当委員の経験値向上、参加者の新たな発見や学びを通じ、各分野の建築士の交流を図り、建築士の資質や技術向上の研鑽を深める事を目的とする。また、会員増強支援後の受け皿となるべきイベントの開催を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はまっこスクール出店2回目（仮） <ul style="list-style-type: none"> R04に横浜市主催の職業体験「はまっこスクール」に「建築士」の紹介として出店したイベントが好評であったため、本年度もイベント開催が決定した暁には女性委員会にて2回目の出店を予定している。・その他セミナー及び勉強会の開催 ・ 支部や他委員会とのイベント共催（案） <ul style="list-style-type: none"> 60周年や70周年を迎える各支部が多い事から、女性委員会として後方支援やイベントの開催の協力をする事で、支部と委員会との交流を図り活動を広げる。 ・ ワークショップの開催 <ul style="list-style-type: none"> R05はフラワーアレンジメントの先生をお呼びし、「竣工写真に映える」や「白い壁を彩る」などテーマに沿った、花によるスペースの演出手法を学ぶ。 ・ その他見学会及び勉強会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉文学館が4月から大規模改修のため休館となる。鎌倉市と共催にて文学館の建物自体についてその設計手法や時代背景を現地にて学ぶ。着手前に建物内部の見学と近くの会場で折り紙建築の開催も予定。 <p>II 連合会女性委員会活動</p> <p>連合会女性委員会の中で、関東甲信越ブロックに所属をしている神奈川県は、令和5年度は理事県となり副会長を担っている。今後会長を輩出することになり連合会の活動の一端を担う。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・第 32 回(石川)全国女性建築士協議会 参加 全国の女性建築士が年に一度集い、各都道府県での実践活動の報告を行う。神奈川県の実践活動の報告を行う事でそれに興味を持った他県からのイベントコラボの依頼が入るなど、全国の女性建築士との交流を図る機会となる。 ・青年関ブロ新潟大会 発表 青年委員会にて毎年開催されている関ブロ大会について R05 年度は女性委員会より発表を行う事が決定した。 これまでの大会の様子や全国大会に突破する方策など青年委員会の蓄積を元に共同で行うプロジェクトとなる。 <p>III 会員増強支援活動</p> <p>総務財務委員会と連携して会員増強支援や交流活動委員会との連携を図り、交流活動の一翼を担う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規合格者への会員勧誘活動への参加協力 合格者セミナー日や登録日に会場に出向き、新規合格者へ建築士会のしくみやメリットなど説明をし、お試し会員勧誘の協力を行う。 ・既会員との交流活動への参加協力 「建築士の集い」や「賀詞交歓会」など交流活動委員会主催のイベントに出向き開催支援を行う。 <p>IV その他の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連合会全国大会（静岡県）への参加 ・全国女性委員会委員長会議への参加 ・連合会、本会への活動報告等
5 建築技術委員会	<p>I 委員会運営</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況からZOOM併用で委員会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強対策 ・技術研鑽に係る情報発信 ・各部会活動報告及び活動計画（建築士の技術向上） ・講習・スキルアップ制度委員会との調整 ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告 <p>II 会員向け研修会の開催、会員（県民）向け情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術研鑽に係る研修会の開催 ・神奈川県内市町村CB塀撤去等補助制度一覧表の更新（R5年度版） <p>III 建築環境部会</p> <p>2021年4月以降活動してきた相模原の家の実測環境調査を継続調査し、今期で3年目となります。2022年12月に中間報告として夏季の実測データの一部をまとめました。今期は2/25に実施する冬のデータもサーモグラフィーによる計測も並行して行い、夏季と冬季の結果も合わせる事で、実務に行かせる考察が出来るように取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模原の家、逗子の家と二軒の環境調査を継続して行う。（今後まとめ方検討する） ・夏季8月の猛暑と言われる時期に計測を行う。サーモグラフィーを有効に活用する。 ・今まで計測してきたデータをどのように活用するか昨年以上に時間をかけて取り組む。（外皮の影響がどの様に室内に及ぼしているか実測の数値を基にどこまで把握できるか検証してみたいと考えております。） ・部会の活動を通じて、建築士会の会員の方や一般の方に実務で役立つと思われる情報提供が出来る事を知って頂きたいと思っております。部会員の募集もしたいのですが、個人だけでは出来ない事が建築士会の部会を通して経験出来学べる事を伝えたいと考えています。この調査結果を会員増強の一つになるように努力する。 <p>IV BIM部会設立の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会の立ち上げの検討、BIMの研究を行う。 （部会立ち上げまでは委員会事業として行う） ・プロバイダーや既に導入している建築士による研修会の実施 ・プロバイダー等へのヒヤリング ・導入に係る補助金の情報提供 <p>V 木造塾部会の再開に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧部会員からの聴取 ・新規部会員の公募 ・会員が木造、木材について求めている内容の把握 （上記は委員会事業として行う）
6 情報広報委員会	<p>I 刊行物の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機関誌「SALON」の発行 本会の活動報告と各種情報発信を目的として発行（年4回） 会員増強特別委員会と協調し、新入会員増強及び委員会改編に関する情報提供をより強化 ・事業概要発行 本会を対外的に紹介する際などに活用するため発行

	<ul style="list-style-type: none"> ・一般向けチラシ発行 一般市民向けの建築士会PR用チラシ作成 ・刊行物の監修 <ul style="list-style-type: none"> 1 神奈川県建築士会が発行する刊行物の監修 2 刊行物規程に基づく編集方針の見直し II ホームページの運営 ・ホームページの更新 建築士会ホームページの運営・管理（支部・委員会のページを除く） SALON Web版の掲載内容の刷新検討（令和4年実施） ・ホームページの管理・運営 支部・委員会を除くホームページの管理・運営 ・バナー広告の管理 バナー広告の新規募集及び掲載中の広告の管理 III 各種規程等の運用及び見直し ・広告掲載取扱要領の運用 刊行物及びホームページにおける適切な広告掲載の実施 ・刊行物規程等の見直し他 SNS一般化に伴う各種規程等（HP含む）の時代最適化 IV 他団体等のイベント等への協力及び情報提供 ・各種イベントへの出展協力 令和5年度全国大会（静岡大会）に向けた積極的な情報支援 関連団体イベントへの出展協力 ・関連団体及び行政機関等への情報提供 会員に対する（公社）日本建築士会連合会や関連団体及び行政機関等の動向の迅速な情報提供
<p>7 講習・スキルアップ制度委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> I 講習会・講演会・見学会 ・講習会・講演会 建築士法第22条の4、5項等に係る講習会 連合会からの依頼講習会 委員会企画による講習会 部会（CPD、専攻建築士）による啓発、プロバイダー説明会 ・見学会 建築コンクール作品の見学会 II 各委員会の講習会等の調整 各委員会・支部開催の講習会を他委員会・支部へ通達 （CPD 認定審査と連動） 各委員会・支部へ講習・スキルアップ制度委員会の議事を報告 （必要に応じて当委員会主導により情報共有のため会議の開催） III 委員会活動 ・委員会の開催 講習会等の企画・運営 委員会の体制（再編）作り ・講習会の調整・運営 IV CPD・専攻建築士制度部会 ・部会の開催 CPD 認定審査 CPD 評議会開催 CPD 普及広報活動 専攻建築士認定予備審査 専攻建築士名簿発行 専攻建築士評議会開催 専攻建築士普及広報活動 ・神奈川県建築会議 CPD委員会への委員の派遣（3名派遣） V その他 ・会員増強（入会促進・退会抑制）への取り組み ・その他
<p>8 防災・災害対策委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> I 災害時の対応と体制整備・普及活動 ・防災委員会 防災連絡網名簿の整備 ・各支部キャラバン隊の名簿作成 各支部キャラバン隊実働者名簿作成 応急危険度判定士[建築士会]実働者名簿作成 キャラバン隊・応急危険度判定士の普及と研修と基礎・実践研修 ・被災地住宅相談・支援要請対応（実務編）普及活動 被災地住宅相談・災害時支援要請対応マニュアル見直し 災害時要請対応体制・住宅相談体制整備（検討会）

	<p>「浸水被害住宅の応急処置・復旧技術マニュアル」 (連合会) 紹介、配布、講習会開催 建築・防災専攻大学生への普及活動検討</p> <p>II 防災講習研修・スキルアップ活動と交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他支部他団体との交流活動 支部防災活動・取組の情報交換と情報共有 ・各支部内行政との交流活動・土業団体との交流活動 [地域防災まちづくり]について行政・他委員会連携 ・防災について外部講師による講習 地震風水害防災に関する研修 地域防災実践者による事例紹介・研修 <p>III 防災情報収集・広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の視察等から、防災活動の情報を収集する ・会員へHPより、防災情報を発信する 激甚化する災害と復興・再建・防災建築の重要性と建築士の役割についての広報・情報発信 ・県民市民向け防災イベント・防災活動諸団体連携 国県市主催防災イベント参加(建築士会の広報) 地域防災活動(一般市民向)防災意識向上・普及活動
9 まちづくり委員会	<p>I まちづくり委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の運営に関すること ・川崎市認定景観整備機構事業に関すること ・地域貢献出版事業に関すること ・景観まちづくりに関すること ・自治体との歴史的建造物保存等に関すること ・空き家等の利活用に関すること ・連合会まちづくり委員会等との連携に関すること ・自治体とのまちづくり施策に関すること ・部会調整・進捗管理に関すること ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告 ・ヘリテージマネージャー育成に関する建築士会とヘリテージマネージャーとの連携 <p>II ス克蘭ブル調査隊部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史建造物を訪ねる街歩き ・勉強会等の開催・参加・料収等 ・歴史的建造物調査・活用提案等 ・連他団体・個人への協力・発信・社会貢献等 ・歴史まちづくりに寄与 ・ス克蘭ブル調査隊のこれまでの書類等の維持・管理等 <p>III 木のまちづくり部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築物における木材利用促進に関すること ・建築物における県産材普及に関すること ・連合会木のまちづくり部会との連携に関すること ・勉強会等の開催・参加・料収等 <p>IV 歴史的建造物審査等小委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体とのまちづくり施策に関すること ・歴史的建造物調査・利活用に関すること ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告
10 建築スキル貢献委員会	<p>I 委員会運営</p> <p>新型コロナ感染の状況からZOOM併用で委員会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員増強対策 ・各部会活動報告及び活動計画(建築士の技術向上) ・講習・スキルアップ制度委員会との調整 ・常任理事会、理事会、事業本部会議等への対応、報告 <p>II 見学会・勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館見学(勉強会)企画 図書館は、誰でもいつでも利用できる、社会に開かれた施設であり、ハード・ソフト両面において「福祉部会」の研究対象である。同時に、子どもや社会で暮らす総ての人が「住まい」や「建築」「まち」に関心や興味を持つきっかけとなる施設として「コトナ建築部会」の活動方針とも合致するため、委員会活動として実施する。令和5年度は、主に建築士会会員を対象として見学会や勉強会等を実施予定。 <p>II 子どもの生活環境部会(コトナ建築部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを含めた社会に対して建築の様々な分野について考える機会をつくること 授業支援 キャリア教育 講習内容の検討、講師のシステム化 地域とのつながり

	<p>高津区市民自主企画事業に参加予定（8月）</p> <p>各種ワークショップ等</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもを含めた社会を取り巻く環境の調査・研究・勉強会 子どもの居場所の調査、見学会 外部団体・個の活動への参加（例：造形教育を考える会、他県士会・学会等） <p>・情報の発信及び交流</p> <p>勉強会など（会員間）年3回</p> <p>交流会など（会員外も含め）年3回</p> <p>キャリア教育等についての意見交換会（3月よりコトナカフェ開催）</p> <p>活動報告書の作成</p> <p>ホームページ・フェイスブックの運営</p> <p>外部団体での活動発信</p> <p>Ⅲ 福祉部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修・見学活動 福祉、ユニバーサルデザイン等に関する研修会の開催 福祉、ユニバーサルデザイン関連施設の見学会の開催 介護・医療・建築 連携ワークショップの開催 <p>・部会内活動・定例会議の開催</p> <p>部会内勉強会・見学会、発表会の開催、HPの更新</p> <p>日本建築士会連合会の「福祉まちづくり部会」との連携活動及び近県建築士会との交流活動を行う。</p> <p>*オンライン（Zoom）を利用した研修会等を開催し、オンラインの特性を生かして全国の建築士会会員との交流を行う。</p>
--	--

IV 行政及び団体等との連携業務

事業名称	事業内容
1 県・市の建築行政への協力	個別要請への対応、行政主催協議会への委員派遣等 神奈川建築コンクールへの協賛
2 一級、二級、木造建築士試験実施業務に協力	
3 一級建築士登録業務に協力	
4 二級・木造建築士登録業務の実施	
5 （公財）建築技術教育普及センターの業務に協力	建築士法第22条の2規定の定期講習 建築関連資格試験・講習への協力（インテリアプランナー、構造・設備設計一級建築士等）
6 神奈川県弁護士会「神奈川住宅紛争審査会」への紛争処理委員の派遣	
7 「弁護士及び建築士の紹介等に関する協定書」に基づく会員建築士の紹介	
8 日本建築学会関東支部神奈川支所の運営に協力	
9 神奈川県建築会議の運営	
10 神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会に参加	（防災・災害対策委員会）
11 建築関係団体・協議会への協力	
12 （公社）日本建築士会連合会との連携	日本建築士会連合会会長表彰・伝統的技能者表彰への推薦 日本建築士会連合会建築作品賞、会員作品展示等の募集及び周知協力 建築士会全国大会への参加・協力 既存住宅状況調査技術者講習の開催協力 関東甲信越支部建築士会ブロック会との連携 ・優良建築物表彰への推薦 等

V 会議等

事業名称	事業内容
1 通常総会	令和5年5月29日予定
2 理事会	5回（令和5年5月、9月、11月、令和6年1月、3月予定）、臨時理事会1回
3 正副会長会議	隔月開催
4 正副会長・常任理事会	5回（令和5年5月、9月、11月、令和6年1月、3月予定）
5 支部長・委員長会議	5回（令和5年5月、9月、11月、令和6年1月、3月予定） 支部長会議開催（令和5年8月、令和6年2月）
6 建築士の集い（活動交流会）	
7 その他	

VI 福利厚生

事業名称	事業内容
1 会員を対象とした福利厚生等の充実	(1) グループ保険の加入促進 (2) 共済補償、工事賠償制度及び住宅補償・検査制度への加入案内 (3) 契約施設の会員割引の案内（人間ドック等施設への利用促進） (4) 協賛提携会社の割引利用の促進（デパート、保養施設、旅行代理店の紹介）
2 図書等	(1) 図書室整備（優良図書の購入・会員への閲覧） (2) 優良図書（（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築学会、子どもの生活環境部会発行刊行物他）の斡旋 (3) 標示板・各種契約書等の販売 (4) 会員割引の実施

VII 広報

事業名称	事業内容
1 会員への広報の充実	(1) ホームページの運営 (2) 会報誌「建築士」の送付 (3) 月刊会報紙「掲示板」の発行 (3) メールマガジンの発行（週刊） (4) 賛助会員・特別会員の広報機会の充実（再掲） ・賛助会員・特別会員の建築士会内での広報機会の充実を図る。
2 建築士資格者・一般への情報提供	(5) 各機関からの依頼による広報物の配布・送付・掲示 (1) ホームページによる情報提供 (2) 事務局窓口での情報提供 ・法改正、試験情報、講習会情報等のポスター掲示・チラシ配架 ・その他